

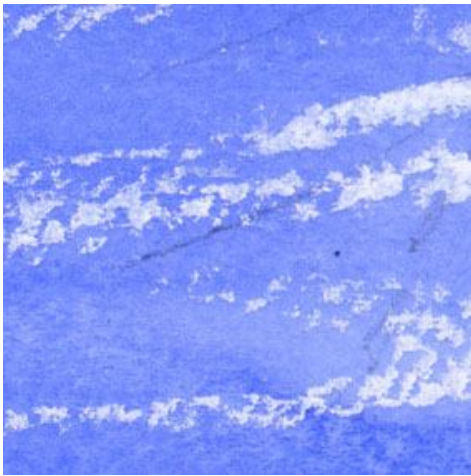
水彩画教室 886 「富士と梅」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

富士山にはいろいろな花が似合います 一番に合うのは桜でしょう 日本...いや世界中の人々に愛されている組み合わせです 太幸は月見草が似合うと書いています 私は梅も似合うと思います 山麓に梅が咲く頃は 雪の残り方が一番「富士山らしい」時期のような気がします 富士山麓にはしばらく行ってないので 梅か桜の時期に行ってみたいです



これが完成した絵です



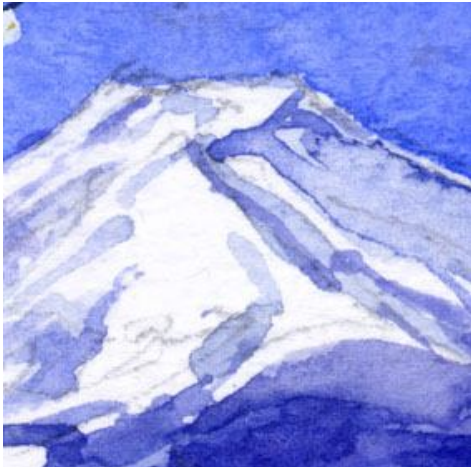
1、薄い雲(巻雲)は 白のパステルで軽いタッチで描きます



2、主題の梅は 枝だけ描きます つぼみが多いほうが「梅らしく」見えます



3、太い幹の手前にも梅の花を描きます 開花した花の中心 には黄色を置きます



4、山肌の立体感 特に浸食谷の立体感が難しいです 基本はブルーのみです



5、対岸の建物(ホテルや旅館)の反映も難しいです この技法は一発勝負です



6、湖岸線ぎりぎりに濃い色を置いて 乾かないうちに 平筆に水を含ませて 横にひきます